

# いなづま

題字 小寺 寛一

発行所 函館地方電気工事協同組合

住所 函館市新川町31番11号

編集人 吉田 要

印刷所 有限会社 豊國堂印刷



圓華山高龍寺（曹洞宗）

寛永10年5月(1633年)芳竜和尚が亀田に1寺を創立し亀田高竜寺と称した。後に国卜山、更に円華山と改め今に至っている。後2度の火災と箱館戦争により焼失したが、明治21年9月、第19世大法師襲職後その一生を寺院の再建に努められた結果今日みられる様な輪奐の美を後世に残すことが出来た。瓦葺櫻木造り、各種の彫刻と相和して木造建築の美を發揮している本道隨一の木造寺院建築であろう、庫裡の庭も美しい、特につゝじの盛花期がよい。



## 村山支店長 「新任挨拶」

八月の社内定期異動で函館支店長を命ぜられました。組員の皆様とは既に三年間のつきあいですからお互い新しい感じはあります。が、宜しくご支援をお願いいたします。

管内の経済は依然活況裡に推移しております、市内にビル新築工事が目立ち旺盛な住宅建設のみられます。が、電力の面から云つても八月分は前年対比二六%の伸びを示しております、然し最近は世界的にエネルギー資源の不足が叫ばれ更に公害の面からも電源立地が困難になっています。

当社としても電力危機が生じない様懸命の努力を行つておりますが、これからは電気の使い方も無駄なく大切にしなければならないと思いますので、電気工事の設計や使用する電力機器についても、その点に考慮を払うよう又需要家の方々にも充分御理解いたゞく様にご協力をお願い申し上げます。

函館電気工事協同組合の加入者は現在二一〇社を数え、益々隆盛をきたしていることは喜びにたえません。電気工事業法が施行されてから組員は漸増の傾向にあり、その規模の拡大される反面いろいろな問題が派生していること、と思いますが、組合の皆さん是一致団結、創意工夫により組合の近代化、合理化を図られ需家への信頼を得るよう期待いたします。

四十七年度は残念ながら組合員として二件の事故が発生しましたが、これを契機に「函館地区電気工事業安全衛生協議会」が発足し、安全維持に取り組む意欲がみられ心強く思つて居ります。組合の皆さんより一層の安全と健康を祈念致します。

## 「非常事態の電気工事業」

大倉伸夫

屋内配線用のビニール電線の品不足と価格の上昇は本年二月頃より巷の声としてちらほら耳にしないわけでもなかつたのですが、さる七月七日に起きた出光石油化学徳山工場の爆発事故を契機に、「あたかも待つてました」と云わんばかりに品枯れ価格の高騰と我々電気業者の寝首をかく様な事態が発生しました。品不足の原因は今更云うまでもないかと思いますが、公害問題でチッソ水俣工場、セントラル化学、東洋化學など塩ビ関連業界が操業率ダウンに陥つてゐたところえ、エチレン供給率一〇%で電線用ビニールに云るのを占めていた出光工場の事故で電車をかけたと云うのが、公表された一般的な意見のようです。

七月二十一日談話を北海道新聞紙上に発表、世論に訴え、急きよ臨時支部長会議を召集の上、管内電設資材業者、北海道電力労働組合支店に種々折渉を重ねて参つたことは皆様すでに支部会議等で御承知のことゝ思います。

この間道連合会でも全国組織を通じ、通産省関官公庁、関係社等に対し再三に亘り折渉、要望に努力した結果、通常の販売経路を経由しないで約五五〇万米の平形ケーブル(一・六×二芯)を緊急放出する事にこぎつけた訳です。

然し乍ら、この五五〇万米と云う数字も、全国電気業者に分配するの僅か一〇米と、新築家屋一軒分にも足りない様な量で、決して先の見透しがついた訳ではなく、先日のテレビでも某地元では以前に多額の金をかけて投棄したビニール廃品の山を五〇〇万円で購入し、掘り返したビニールを再生すると云う報道をして居りましたが、この様な全く馬鹿げた事ではあるが笑えない事態が相当長期間続くのではないかと云う関係業界の予想です。

今後共、第二弾第三弾の緊急放出を要望する等種々解決策のためゆるい努力は継続されますが、各組合員におかれても、諸資材の節約等に特に留意の上、不況を乗り切るよう努力しようではありませんか。

## 役員会だより

四八・五・一七

第一回役員会

一、慶弔報告  
二、貸付報告

三、新加入申込調査報告

調査担当信平理事より大野町松田電気の件につき

四、詳細の報告あり

五月二十三日の定期総会の件について打合せ。

六、連合会報告事項

一、新規加入金は四十万円従来通り。

二、連合会の二十周年記念式に組合としての出席の件

三、引込線計器施工業者申込書の毎年提出の簡素化

四、各営業所電業所の受付改善要望

五、三水会の提出議題検討

六、引込線工事運搬料の改訂要望

七、電気安全運動の協力要望

八、引込線工事運搬料の改訂要望

九、引込線工事運搬料の改訂要望

十、引込線工事運搬料の改訂要望

十一、引込線工事運搬料の改訂要望

十二、引込線工事運搬料の改訂要望

十三、引込線工事運搬料の改訂要望

十四、引込線工事運搬料の改訂要望

十五、引込線工事運搬料の改訂要望

十六、引込線工事運搬料の改訂要望

十七、引込線工事運搬料の改訂要望

十八、引込線工事運搬料の改訂要望

十九、引込線工事運搬料の改訂要望

二十、引込線工事運搬料の改訂要望

二十一、引込線工事運搬料の改訂要望

二十二、引込線工事運搬料の改訂要望

二十三、引込線工事運搬料の改訂要望

二十四、引込線工事運搬料の改訂要望

二十五、引込線工事運搬料の改訂要望

二十六、引込線工事運搬料の改訂要望

二十七、引込線工事運搬料の改訂要望

二十八、引込線工事運搬料の改訂要望

二十九、引込線工事運搬料の改訂要望

三十、引込線工事運搬料の改訂要望

三十一、引込線工事運搬料の改訂要望

三十二、引込線工事運搬料の改訂要望

三十三、引込線工事運搬料の改訂要望

三十四、引込線工事運搬料の改訂要望

十一

北電よりプリントが来るが非常に結果が悪かった。各社現場の管理に留意してほしい。

十二

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

十三

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

十四

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

十五

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

十六

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

十七

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

十八

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

十九

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

二十

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

二十一

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

二十二

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

二十三

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

二十四

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

二十五

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

二十六

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

二十七

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

二十八

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

二十九

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

三十

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

三十一

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

三十二

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

三十三

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

三十四

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

三十五

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

三十六

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

三十七

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

三十八

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

三十九

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

四十

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

四十一

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

四十二

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

四十三

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

四十四

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

四十五

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

四十六

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

四十七

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

四十八

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

四十九

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

五十

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

五十一

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

五十二

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

五十三

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

五十四

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

五十五

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

五十六

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

五十七

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

五十八

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

五十九

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

六十

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

六十一

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

六十二

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

六十三

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

六十四

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

六十五

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

六十六

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

六十七

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

六十八

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

六十九

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

七十

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

七十一

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

七十二

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

七十三

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

七十四

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

七十五

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

七十六

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

七十七

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

七十八

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

七十九

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

八十

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

八十一

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

八十二

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

八十三

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

八十四

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

八十五

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

八十六

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

八十七

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

八十八

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

八十九

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

九十

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

九十一

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

九十二

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

九十三

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

九十四

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

九十五

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

九十六

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

九十七

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

九十八

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

九十九

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百一

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百二

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百三

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百四

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百五

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百六

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百七

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百八

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百九

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百十

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百十一

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百十二

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百十三

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百十四

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百十五

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百十六

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百十七

組合の二十周年記念式に組合としての出席の件

一百十八

## 組合行事

|         |                      |
|---------|----------------------|
| 5月14日   | いなづま編集会議             |
| 1714( ) | 電気工事士試験(学科)特別訓練、組合主催 |
| 26日     | 四十八年度電気工事士(学科)試験     |
| 22日     | 第一九回北工連絡会            |
| 23日     | 於元町公会堂               |
| 25日     | 防犯灯普及懇談会             |
| 26日     | 第二十五回通常総会及び永年勤続者表彰式  |
| 29日     | 典第五回札幌連合会役員会         |
| 31日     | 中小企業中央会四十八年度通常総会     |
| 6月4日    | 八雲支部発会々議             |
| 8日      | 訓練校各科合同指導員会議         |
| 11日     | 東支部会議                |
| 12日     | 西支部会議                |
| 14日     | 中支部会議                |
| 16日     | 訓練校指導員会議             |
| 17日     | 第八回札幌連合会役員会          |
| 20日     | 全道組合事務長会議於札幌         |
| 23日     | 電波障害防止協議会二十二回支部総会於北  |
| 26日     | 電力支部発会々議             |
| 29日     | 訓練校プロック別職業訓練校々長会議於訓  |
| 31日     | 練センター                |
| 7月3日    | 電設資材の現状と見透について説明会於北  |
| 8月3日    | 電気工事士試験(実技)試験特別訓練組合  |
| 11日     | 主催                   |
| 12日     | 函館地区支部役員会            |
| 14日     | 電設資材の現状と見透について説明会於北  |
| 16日     | 電設資材の現状と見透について説明会於北  |
| 18日     | 電設資材の現状と見透について説明会於北  |
| 20日     | 電設資材の現状と見透について説明会於北  |
| 22日     | 電設資材の現状と見透について説明会於北  |
| 24日     | 電設資材の現状と見透について説明会於北  |
| 26日     | 電設資材の現状と見透について説明会於北  |
| 28日     | 電設資材の現状と見透について説明会於北  |
| 30日     | 電設資材の現状と見透について説明会於北  |

7月3~5日 ル及結果報告会  
電気工事士試験(実技)試験特別訓練組合

主催

函館地区支部役員会

電会議室

東支部会議

西支部会議

中支部会議

第四回役員会

社会保険事務講習会於市民会館

訓練校主任会議

北支部会議

第六回 連合会役員会

函館地区支部役員会

中渡島支部会議

函館市各業種技能功労者表彰式

訓練校屋外体育(水無海岸遠足)

四十八年度安全衛生推進大会

函館市研究大会於北見市

東支部会議

江差支部発会々議

第七回札幌連合会役員会

第七回役員会

東支部役員会議

組合主催対問屋電線対策に対する懇談会

第五回役員会

いなづま編集会議

東支部役員会議

組合主催対問屋電線対策に対する懇談会

第五回役員会

# 工事士試験特訓について

に つ い て

## 「支部発足、その後」

たかまる組合員意識

ていいないので二・三の例であるが、國家のと固い話ばかりが主旨でないのは勿論で、周囲の小さい問題の話し合いを一步一步解決し、又組合運営には直接ではないにしろ役員会での連絡事項、決意事項等は必ず報告があるわけであるから建設的な意見等はどうぞ持ちこんで、間接的には関与していけるのだと云う自覚によつて、組合員の連帯意識をつよめていく事になる訳であろう。

去る五月の通常総会に於いて承認され新発足した支部のその後の活動については、六月に入つて各支部共々と会合を開いて発足を七・八月には定例の会議を開催して活発な活動に移つてゐる。函館営業所管内の五つの支部を除いた江差、福島、八雲の各営業所管内は各々支部づつでこれら三支部は、かなり以前より活潑な話し合いの会合があつて、それが、短期日の為、思う様に成果が上がつたと云い得ないのが実情である、本来であれば少くとも八〇%合格率を報告したい処であるが現状の力をもつてしては先に述べた通りである。要因として

一、学科が難である、理論的背景をひかえての実技であるが、特に「技術基準」に対する理解が全くなされていない。

特訓が短期日で済ますこと自体問題があるにしても、すべてそれに依存するのでなく、それ以前の日常の作業等をいかに工事士試験に結びつけるかという配慮がなければならぬと思う。事業主、現場指導者、先輩等の適切な御協力と御指導をお願いしたい。

道南で電気工事に從事する者一二六〇名中有資格者が約九〇〇名と云う現状からしても早急に改善しなければならない問題である。

組合の主たる事業の一つとして、訓練校を総意のもとで運営しているのであり、訓練校は二ヶ年で卒業免許証を無条件で交付されるので、それを最大限に利用することも一つの方法であることを附記したい。

| 支部    | 支 部 長                  | 副 支 部 長         | 幹 事  |
|-------|------------------------|-----------------|--|
| 函館西支部 | 日本電機保全㈱                | ㈱(北)弘電社<br>函館支社 | 川口電気 ㈱<br>三興電機 ㈱<br>菅原電気商会                           |
| 函館中支部 | 日興電気 ㈱                 | (有)太陽電気<br>工業所  | ㈲深田電気<br>㈲ユタカ電機<br>工業所<br>平井電気商会                     |
| 函館東支部 | 佐々木電気商会<br>(函館)        | 大鎌電気 ㈱          | 中部電気商会<br>石高電気<br>松木電気工業所                            |
| 函館北支部 | ㈲池田電気商会                | 樺電工業 ㈱          | ㈱工藤電気商会<br>協信電気工業<br>函館支店<br>下山電気商会                  |
| 中渡島支部 | ㈲佐々木電気<br>工業所<br>(志海苔) | 成田電気工業所         | 石川電気商会<br>吉田電気商会(上)<br>吉田電気商会(釜)<br>安保電気商会           |
| 江差支部  | 竹田電機商会                 | ㈱ 桧山電気工業        | 扇谷電気工業所<br>相沼電気工業所<br>田辺電気工業所                        |
| 八雲支部  | ㈲ 岩越電機商会               | (有)ヤマト電気<br>工業所 | ㈱谷電気工業所<br>後藤電気商会<br>水口電気工業所<br>㈲ 松浪電気商会<br>㈲ 小西電気商会 |
| 福島支部  | (有)光南電機                | 石島電気 ㈱          | 谷電気商会<br>(有)高橋電設工業所<br>大久保電気 ㈱                       |

## 北海道電気工事工業協同組合連合会 四十八年度移動役員会及び連合会 創立二十周年記念式典報告

九月五日札幌市厚生年金会館にて十四時より役員会が開催され、当組合よりは大倉理事長、松崎副理事長、伊東、横井、吉田の各理事計五名が出席した。

### 一、移動役員会

#### (1) 電線等非常事態対策について

主としてFケーブル緊急販売についてその手続きを協議した、特に傘下組合員以外に、業法の届出をしているいわゆるアウトサイダーの負担等に議論がわいたが、今回の緊急販売が政治的な配慮にもとづくものであるとの事で、監督官庁の指導通り行う旨説明あり、ほど承認。

#### (2) 高圧受電設備の指導要領講習会について

通産局からの指導要領が決まりたので来る十月一日札幌を皮切りに全道七ヶ所にて講習会を開催することになった。開催日時は順次決定する事とし、各単協組合員及び自家用主任技術者を対象として本庁及札幌通産局の係官が講師となる。受講料はテキスト代その他資料費用として約二千円の予定である。

#### (3) 家庭用電気設備全国安全運動について

全日電工連の主唱により、工業組合が主体となって電力会社、保安協会にも協力を求め下期のサービス期間を利用して一緒に挙行したい。この件に付き在札理事は準備委員として北電と協議してもらいたい。過去の実績と順位により北部電気工事業協組(名寄)が当番組合と決定した。

### 二、

移動役員会終了後十六時より挙行された、役員会出席者全員及び札幌の組合役員出席のもと、木村理事長のあいさつから始まり功労者の表彰に続き、札幌通産局長(代理)北電社長(代理)の祝辞、室にて祝宴が開かれ盛会裡に十九時終宴になつた。功労者表彰には連合会役員勤続十年以上八名五人以上六名の人達が晴れの表彰をうけ積年の努力を讃えられた。

## お か め 八 日

自分の魂と腹の中で憤慨し、しかしそ短気は損氣と自分をなだめ、共存共榮とか中庸とかは笑い話であると達観して生きることにしよう。古人曰く「口は禍いの門」わかっているんだけどね。

## 電気工事法に基く 立入検査について

既に各支部毎に自主検査を実施しておりますので御承知の事と思いますが、電気工事業法に基づく立入検査が十月中に行われる事となりました。

自主検査の結果報告によると、半数以上の業者に改善すべき点があるとの事ですので、検査に当つて違反の指導を受ける事のない様に充分留意され前以て完全の準備を整えられる様お願いします。左に立入検査の実施内容について簡単にお知らせします。一、立入検査は原則として支店営業所、出張所など出先機関も含む営業所毎に行われる他、電気工事の施工場所についても出来るだけ検査する方針です。

### 一、検査の対象になる事項

- 1 標識掲示
- 2 器具備付
- 3 帳簿備付及び記録保存
- 4 電気用品取締法による器具使用
- 5 電気工事作業者規制
- 6 電気工事の請負規制
- 7 登録届出事項変更等の法の規定する整備或は手続き等遵守しなければならない事項

一、検査の結果法に違反していると認められる者については警告又危険等防止命令や場合に依つては登録の取消し又は業務停止命令を発動する。

ある女房、亭主の長期出張中に亭主の父親と出来て立つた。亭主帰宅してその事をなじると女房曰く「たつているものは親でも使え」

「一発必中の砲一門は百発一百門に勝る」有名な東郷元帥の言葉であるが、これを亭主族が守つて無駄弾を節約したら世の女房族の蒸発が増える事は確実とおもわれる。亭主族よ、無駄弾も亦楽しをお忘れなく、「触らぬ神に祟りなし」でなく「山の神には努めて触り、祟りをうけない」様お互に頑張りましょう。

先日も或るメークーの支店長が一席ぶつて曰く「下請会社には徹夜残業で生産をはげましています」それ聞く我々も日曜返上、残業で頑張つているが、その間のメークーは土、日休みでのんびりしたものだ。又支店長曰く「共存共榮」そして「中庸」が我々のモットーです「原料費高騰、公害予防のため値上げはやむを得ないので」我々としては「潤滑併せ飲み泣く子と地蔵には勝てぬ」とあきらめ、「一寸の虫にも五

## 人 事 異 動 速 報

労 務 課 人 事 係

昭和48年8月17日付

| 新 役 職 名 (新所属)                 | 氏 名   | 旧 役 職 名 (旧所属)                | 備 考 |
|-------------------------------|-------|------------------------------|-----|
| 総務部長                          | 参事佐藤亨 | 函館支店長                        |     |
| 函館支店長                         | 村山平三  | 函館支店次長                       |     |
| 函館支店次長                        | 斎藤健一  | 社長室教育課長                      |     |
| 道北支店札配電所長                     | 葉原昭二郎 | 函館支店函館営業所次長                  |     |
| 函館支店課長(広報担当)                  | 神勝雄   | 函館支店副調査役支店課長待遇               |     |
| 電子計算センター設計課副長<br>(経営計画システム担当) | 進藤祝男  | 函館支店送電課副長兼<br>通信係長事務取扱本店副長待遇 |     |
| 函館支店発変電課課長代理<br>兼工務係長事務取扱     | 稻垣良郎  | 函館支店発変電課工務係長                 |     |
| 函館支店函館営業所次長                   | 依藤清   | 室蘭支店苦小牧営業所次長                 |     |
| 道北支店総務課庶務係長                   | 西村三郎  | 函館支店総務課庶務係長                  |     |
| 道東支店発変電課工務係長                  | 坂田昭夫  | 函館支店函館制御所長                   |     |
| 室蘭支店営業課営業係長                   | 平川房夫  | 函館支店営業課営業係長                  |     |
| 室蘭支店送電課通信係長                   | 岡村博司  | 函館支店函館通信所長                   |     |
| 函館支店総務課庶務係長                   | 須合尚武  | 道北支店名寄営業所業務係長                |     |
| 函館支店営業課営業係長                   | 伊藤昭司  | 道東支店帯広支社営業課営業係長              |     |
| 函館支店発変電課係長                    | 植木蕃   | 函館支店発変電課支店係長待遇               |     |
| 函館支店送電課通信係長                   | 小野隆三  | 道北支店旭川通信所長                   |     |
| 函館支店函館制御所長兼務                  | 豊岡佐市  | 函館支店函館電力所長                   |     |
| 函館支店函館通信所長                    | 丹野正徳  | 道央支店札幌通信所長                   |     |
| 道北支店深川営業所配電係長                 | 菅野昭雄  | 函館支店函館営業所                    |     |
| 道北支店上川水路管理所長                  | 小山明   | 函館支店七飯電力所水路係長                |     |
| 道央支店俱知安営業所配電係長                | 西川昭司  | 函館支店北桧山電業所長                  |     |
| 道東支店池田営業所業務係長                 | 成田光雄  | 函館支店料金課                      |     |
| 函館支店付係長                       | 湯浅重光  | 函館支店付                        |     |
| 函館支店営業課係長                     | 天坂博治  | 函館支店営業課1級営業所係長待遇             |     |
| 函館支店函館資材管理所長                  | 保科甚一  | 経理部資材課                       |     |
| 函館支店七飯電力所水路係長                 | 手島静雄  | 函館支店発変電課                     |     |
| 送電幹線建設所事務課係長(用地担当)            | 染木幸夫  | 函館支店函館資材管理所長                 |     |
| 函館支店北桧山電業所長                   | 栗沢仁   | 函館支店北桧山電業所                   |     |
| 送電幹線建設所事務課函館支店駐在              | 最上忠一  | 函館支店総務課                      |     |
| 労務部厚生課                        | 平田健三  | 函館支店労務課                      |     |
| 経理部資材課                        | 藤沢達也  | 函館支店経理課                      |     |
| 工務部工務課                        | 且見光雄  | 函館支店発変電課                     |     |
| 函館支店発変電課土木係                   | 庄司実   | 室蘭支店土木課                      |     |

昭和48年8月20日付

| 新 所 属    | 氏 名  | 旧 所 属   | 備 考 |
|----------|------|---------|-----|
| 経理課資材係   | 上田修平 | 函館資材管理所 |     |
| 函館営業所工事係 | 須貝義男 | 函館配電所   |     |
| 函館配電所    | 一戸政藏 | 松前電業所   |     |

| 新 所 属           | 氏 名       | 旧 所 属           | 備 考 |
|-----------------|-----------|-----------------|-----|
| 函 館 配 電 所       | 高 橋 宗 男   | 椴 法 華 電 業 所     |     |
| "               | 大 竹 保 正   | 上 磯             | "   |
| 上 磯 電 業 所       | 徳 武 学     | 北 桧 山           | "   |
| 戸 井 "           | 大 須 賀 広 二 | 函 館 配 電 所       |     |
| 椴 法 華 "         | 渡 辺 松 義   | 扇 石 電 業 所       |     |
| 北 桧 山 "         | 田 村 忠 治   | 函 館 配 電 所       |     |
| " "             | 前 田 稔 俊   | 戸 井 電 業 所       |     |
| 福 島 営 業 所 配 電 係 | 汐 谷 勝 久   | 函 館 営 業 所 工 事 係 |     |
| 江 良 電 業 所       | 近 藤 英 雄   | 函 館 配 電 所       |     |
| 松 前 "           | 川 村 重 雄   | 木 古 内 電 業 所     |     |
| 木 古 内 "         | 藤 浪 俊 男   | 江 良 "           |     |
| 扇 石 "           | 柚 賀 功     | 福 島 営 業 所 配 電 係 |     |



故 片岡勝雄氏  
(道南電気工業所)  
の生前を偲び、  
ここに御冥福を祈  
りつつ追悼の記を  
綴ります。

六月二十三日午前

たのであります。

昭和六年日魯漁業カムチヤツカ漁場の電気設備保守の仕事に変りましたが、太平洋戦争も末期の状態となり、漁場行はやめて、山田電気工業所（初代の組合理事長）へ就職、戦後の電気工事に活躍をされました。昭和三十年、北電認定業者となつて中島町で開業、昭和四十四年龜田市富岡町に新築移転、息子さんと二人で活躍しております。

病弱な故片岡氏を扶けて、十年前より父の手伝をしておられた、末の息子さんが今は主人となつて、従業員二名を使って、お母さんと二人で頑張つておられます。当業界の異色の明治生れの人ですが、一人減つてしましました。無口ながら、鋭い質問を浴びせかける、古き良き時代の人が懷しく感じられてなりません。五十年間の電気工事、本当に御苦勞様でした。息子さんも元氣で頑張つておられますので安心してゆつくりと静かにお眠り下さい。

八月六日、函館電気工事㈱取締役社長小池正  
男氏が死去されました。享年五十八才  
葬儀は八月十一日札幌斎場にて、函館電気工事  
㈱と東神電気㈱、東神電材㈱の合同社葬で行わ  
れた。

故小池氏は北電函館支店発電課長及び函館支  
店長等を歴任され、定年退職後は乞われて函館  
電気工事㈱の社長に就任される等、当地区では  
業界に対し大いなる貢献をされた。



## 追 悼 記

### 「お 知 ら せ」

自家用高圧需要家の責任分界点の開閉器の取扱いについて

札幌通産局より「高圧受電設備の施設指導要領」が通達され、この具体的な取扱いについては別途指示がありつつ追悼の記を綴ります。

六月二十三日午前

一時、心臓動脈瘤として油入開閉器は「オイルレス開閉器」とする、但し地絡保護装置のない開閉器は好ましくないが認めることとする。

二、契約電力三〇〇kw未満の自家用需用家右( )と同様の扱いとする、但し受電期日の関係上「オイルレス開閉器」を使用出来ないものは取替えを前提として油入開閉器を認める。（油入開閉器を認める場合は地中開閉器等の発注書等の添附、取替時期など具体的な条件を附することになる）

以上の通りですが、北電側としては当面周知だけで強制的な指導はしないとの事です、該当工事の設計や受

註に際して事前に担当係員と打合が必要と思います。

隨

筆

## 松竹梅

平沼智子

(ある古の話より)

昔からおめでたいものの代表に松竹梅がある、なぜおめでたいのだろうか、勿論松竹梅それ自身に立派な木であり、あたり前の事なのだがなぜこの三つを組み合せたのか。

先づ、松は玄関を表す。松は植物の代表であり、支那の古事記「大丈夫」の位をもった話もある。立派な玄関の前に竹や梅があるとは聞かない。又便所に松を植えると云うのも聞かない。やはり玄関は松であり、裏口は竹である。背戸の竹や梅などと、唄われている。だから松より一步竹は下るのである。さて松は家にあつては夫であり竹は妻である。主人であつて主婦である。梅は夫婦の中に咲いた花である。梅は玄関にも裏口にもなくお庭の梅であつてこそふさわしい。又梅は古木になればなるほど美しい花が咲く。松竹梅のおめでたい意味は夫婦が健康で仲むつまじく家運を興し、立派な子女を手塩にかけて育て、美しい梅の花の如き子孫を作るよとの古きよき時代の希いであるとのことである。

現代の結婚をみると松竹梅の立派な熨斗をつけてたくさん祝品をもらひながら一年たゞない内に離婚しこそをされて蒸発するなど、松竹梅で祝つてもらう資格のない若者が大勢居るのはなげかわしいことである。これから結婚する若い人には考えてもらいたいことがある。



## 株式会社工ミヤ商會

函館出張所

明日をひらく

電設資材の総合卸商社

電話②七八七九・②五六五・②五九二  
本社・札幌支社・り京  
出張所・苦小牧  
函館市豊川町七番一八  
営業所・鉄路二号

## 三菱電機株式会社

函館出張所

未来を開拓する

## 丸晃電気株式会社

函館市海岸町一五の一九  
電話④一三一三

## 工事材料・電化製品

亀田市昭和三二一八  
電話函館⑤五八二一

## 松下电工株式会社

函館営業所

新しい住まいづくり

全道唯一の照明設備センター  
電設機器資材の総合電機卸

## 大興電機株式会社

本社函館市千才町五の十  
照 明 電話(代)六二一  
函館市千才町十九の三  
出張所 札幌八雲  
電話(代)七一四八

## 隆東電機株式会社

函館市大繩町一番四号  
電話②六二二六

## 総合卸商

## 石垣電材株式会社

電気工事材料

本社 〇〇 札幌市中央区北六条西三丁目一番地  
本店 〇一 苦小牧市末広町七番地  
出張所 〇二 函館市八幡町一〇番一三七番地  
TEL(三三)四一〇番一三八三三号代

## 株式会社佐久間電気商会

取締役社長 佐久間正明

本社函館市豊川町二二の八  
TEL二六一  
室蘭・苦小牧・鉄路・帶広・小樽  
函館市白石・菊水南町三丁目一五九  
TEL四一二二三一大代表